

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2016-58	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所				
災害発生日時	2016年 8月 30日(火) 12時 00分 天候(曇り) 温度(-℃)湿度(-%)			
災害区分	不休災害 (休業災害)(休業:1日)			
被 災 者	部門	物流構内委託		
	年齢	48 歳	性別: (男) 女	
	雇用形態	正社員、派遣、契約、(その他(構内委託))		
	勤続年数	1年2か月	経験年数 1年2か月	
	傷病名	右足大腿部切傷		
	傷病部位	右足大腿部		
災 害 発 生 状 況	製品倉庫で出庫作業をしている時、出庫コンベア上で搬送異常でコンベア停止が発生したため、構内委託作業者が自動倉庫内に入り復旧処置を実施。 復旧後に起動をかけたが、出庫コンベアスイッチを「手動」から「自動」に戻してなかったため、再び自動倉庫に入った(この際、*STV電源をOFFにせず)。出庫コンベアスイッチを「自動」に戻した後、退出しようとしたところ移動してきた*STVと出庫コンベアガイド部に両足を挟まれた。 緊急要請により、消防、ドクターヘリ、警察が入場、レスキュー隊にて救助され病院へ搬送された。 被災者は、右大腿部を切傷し休業災害となった。		状況概略(写真orイラスト) 	
	災害の型 ^{※1)}	5. はさまれ、巻き込まれ	作業の形態: 定常(非定常)、その他()	
	起因物:	STV(高速仕分け台車) コンベアガイド	特記事項	
原 因 分 類	1. 人的要因(man) STV電源をOFFにせずに自動倉庫内へ立入った。			
	2. 物に関する要因(machine) 進入時のインターロック対策が不十分であった。			
	3. 環境要因(media) 「立入禁止」等の現場表示はしていたが、止む無く立入る際の手順、注意表示等は不十分であった。			
	4. 管理的要因(management) 構内作業委託先に対して、自動化設備への立ち入り許可認定が出来ていなかった。			
対 策	①自動化設備への立入り時の手順書に沿って、立入り許可認定を行い、認定者以外の立入りを禁止。			
	②立ち入る際の手順、注意事項を現場へ掲示。また、構内作業担当者への手順再教育を実施。			
	③全てのエリア内を再点検し、危険個所の抽出とハード面、ソフト面からの対策を立案。			
	④構内全体のハード対策については、次年度投資で推進。			
	対策分類 ^{※2)} : 1-4安全設計、1-6教育、2-4危険認識			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)